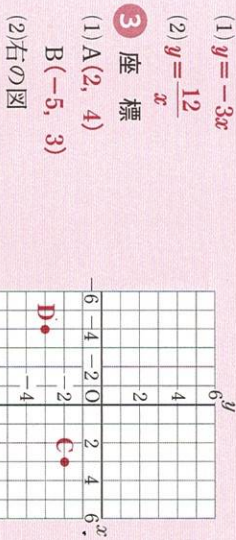


5 比例・反比例

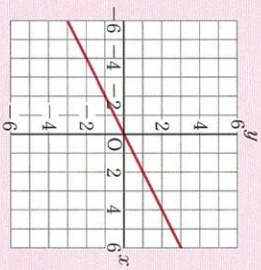
p.18 基礎の確認

1 比例の関係・反比例の関係

- 比例するもの…ア, 式… $y=2x$
反比例するもの…イ, 式… $y=\frac{6}{x}$
- 2 比例・反比例の式の求め方



- 4 比例のグラフ
(1) $y=-2x$
(2) 右の図
- 5 反比例のグラフ
イ



☆ これが重要!

- 比例 式… $y=ax$ (a は比例定数)
グラフ…原点を通る直線
- 反比例 式… $y=\frac{a}{x}$ (a は比例定数)
グラフ…双曲線

p.20 実力完成テスト

- 1 (1) 式… $y=-\frac{2}{3}x$, y の値… $y=4$
(2) 式… $y=-\frac{36}{x}$, y の値… $y=-6$

解説 (1) y が x に比例するから, 式を $y=ax$ とおき,
 $x=3$, $y=-2$ を代入すると,
 $-2=a \times 3$ より, $a=-\frac{2}{3}$
 $y=-\frac{2}{3}x$ に $x=-6$ を代入して,
 $y=-\frac{2}{3} \times (-6)=4$

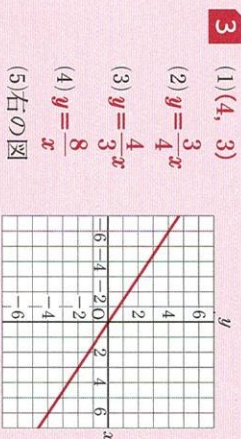
(2) y が x に反比例するから, 式を $y=\frac{a}{x}$ とおき,
 $x=-3$, $y=12$ を代入すると,

$12=\frac{a}{-3}$ より, $a=-36$
 $y=-\frac{36}{x}$ に $x=6$ を代入して, $y=-\frac{36}{6}=-6$

- 2 (1) ① $y=\frac{1}{9}x$ ② 12m
(2) ① 90L ② $y=\frac{90}{x}$ ③ 9L

解説 (1) ① y は x に比例すると考えられるから, 式を
 $y=ax$ とおき, 対応する x と y の値 $x=18$,
 $y=2$ を代入すると,
 $2=a \times 18$ より, $a=\frac{1}{9}$

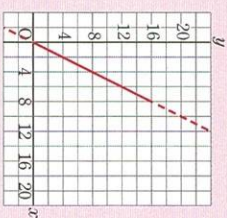
- ② $y=\frac{1}{9}x$ に, $x=108$ を代入して, $y=\frac{1}{9} \times 108=12$
(2) ① $5 \times 18=90$ (L)
② x が $y=90$ より, $y=\frac{90}{x}$
③ $y=\frac{90}{x}$ に $y=10$ を代入して, $10=\frac{90}{x}$, $x=9$



解説 (2) $y=ax$ に点Pの座標の値 $x=4$, $y=3$ を代入して a の値を求める。

- (3) グラフは, 点(3, 4)を通っている。
(4) $y=\frac{a}{x}$ に, グラフが通る点(4, 2)の座標の値を代入して, $2=\frac{a}{4}$ より, $a=8$
(5) 原点と, 点(6, -4)を通る直線をひく。
L(-6, 4)や(3, -2)などもよい。

- 4 (1) $0 \leq x \leq 8$
(2) $y=2x$
(3) 6 cm
(4) 右の図



解説 (1) 点Pが頂点Bにあるとき $x=0$, 点Pが頂点Cにあるとき $x=8$

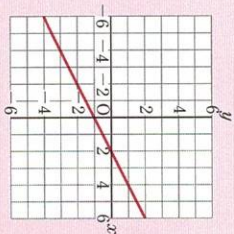
- (2) $\triangle ABP$ の面積は, $y=\frac{1}{2} \times x \times 4=2x$
(3) $y=2x$ に $y=12$ を代入して, $12=2x$, $x=6$
(4) $y=2x$ は比例のグラフで直線だが, ふつう変域以外のところは点線でかくか, 何もかかない。

6 1次関数

p.22 基礎の確認

1 1次関数の式

- ア, イ, エ
2 1次関数の変化の割合
① (1) $y=1$ (2) 9
(3) 3



- ② (1) -2 (2) -8
3 1次関数のグラフ
(1) 傾き… $\frac{1}{2}$
切片…-1
(2) 右の図
- 4 1次関数の式の求め方
(1) $y=3x-2$ (2) $y=\frac{1}{2}x-2$ (3) $y=x-1$
- 5 方程式とグラフ
(1) $y=3$ (2) $x=2$, $y=1$

☆ これが重要!

- 1次関数の式… $y=ax+b$ (a , b は定数)
- 1次関数 $y=ax+b$ のグラフ…傾き a , 切片 b の直線
- 変化の割合= $\frac{y}{x}$ の増加量
- 1次関数 $y=ax+b$ では変化の割合は一定で, a の値に等しい。

p.24 実力完成テスト

- 1 (1) $y=7$ (2) $0 \leq y \leq 5$ (3) -5

解説 (1) $y=-\frac{1}{2}x+3$ に $x=-8$ を代入すると,
 $(2) x=-4$ のとき $y=5$, $x=6$ のとき $y=0$
 $(3) y=-\frac{1}{2}x+3$ では, x が1増加すると
 y は $-\frac{1}{2}$ 増加するから, x が10増加すると,
 y は $-\frac{1}{2} \times 10=-5$ 増加する。

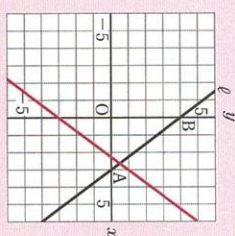
- 2 (1) $y=\frac{4}{5}x-2$ (2) $y=2x-3$
(3) $y=8x-20$

解説 (2) $y=2x$ のグラフは, 傾き2, 切片0の直線。
求める式は, 傾き2, 切片-3の直線の式。

- 3 (1) $y=4x+20$ (2) 25分後

解説 (1) 毎分4Lずつ増えるから, 変化の割合は一定で4。また, $x=0$ のとき $y=20$
(2) $y=4x+20$ に $y=120$ を代入して,
 $120=4x+20$ より, $x=25$ (分後)

- 4 (1) $y=-\frac{4}{3}x+4$
(2) $y=-\frac{8}{3}x+4$
(3) 右の図
(4) $(\frac{21}{8}, \frac{1}{2})$



解説 (1) 傾きは $-\frac{4}{3}$ で, 切片は4

(2) 点Bと線分OAの中点を通る直線の式を求める。
線分OAの中点の座標は, グラフから, $(\frac{3}{2}, 0)$
(3) 方程式 $4x-3y=9$ を $y=\frac{4}{3}x-3$ と変形すると,
傾き $\frac{4}{3}$, 切片-3の直線である。
(4) グラフより, 交点の座標は整数にならないので,
連立方程式 $\begin{cases} y=-\frac{4}{3}x+4 \\ 4x-3y=9 \end{cases}$ を解いて求める。

- 5 (1) 休んだ時間…10分
家から公園までの道のり…9 km
(2) 時速12km (3) 6 km

解説 (1) 横軸に時間, 縦軸に道のりをとってグラフをかくと, 休み部分は時間だけがが増えて道のりは増えないので, グラフは横軸に平行になる。
グラフが横軸に平行なのは, 家を出発してから, 30分後から40分後までの10分間で, 家から9 kmの地点。
(2) 公園からサッカー場までの3 kmを15分間で走っているのだから, 道のりより, 時速 $3 \div \frac{15}{60}=12$ (km)

(3) 時速24kmは10分間で4 km 走る。姉のグラフをかき入れ, グラフから読みとるとよい。

